

令和6年度ガスクロマトグラフ質量分析装置（オービトラップ型）
定期点検業務委託に係る入札説明書

この入札説明書は、令和6年度ガスクロマトグラフ質量分析装置（オービトラップ型）定期点検業務委託について、静岡県環境衛生科学研究所が行う競争入札に参加する者（以下「入札参加者」という。）が熟知し、かつ守らねばならない事項を定めるものとする。

1 競争入札に付する事項

別記1のとおり（入札番号第34号）

2 入札参加者に必要な資格

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。
- (2) 静岡県が発注する物品の製造の請負、買入れ又は売払いに係る競争入札参加資格において、「計測測定機械器具」又は「理化学機械器具」の営業種目について競争入札参加の資格を有する者又は新たに競争入札参加資格の審査を受けて参加資格を認められた者であること。
- (3) 入札説明書等で示した業務について、履行できることを証明した者であること。
- (4) 静岡県の建設関連業務の委託又は一般業務委託に係る入札参加停止基準に基づく入札参加停止期間中の者でないこと。
- (5) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続の申立てがなされている者（更生手続開始の決定を受けている者を除く。）又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続の申立てがなされている者（再生手続開始の決定を受けている者を除く。）でないこと。
- (6) 次のアからキのいずれにも該当しないこと。
 - ア 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「法」という。）第2条第2号に該当する団体（以下「暴力団」という。）
 - イ 個人又は法人の代表者が暴力団員等（法第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者をいう。以下同じ。）である者
 - ウ 法人の役員等（法人の役員又はその支店若しくは営業所を代表する者で役員以外の者をいう。）が暴力団員等である者
 - エ 自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員等を利用している者
 - オ 暴力団若しくは暴力団員等に対して、資金等提供若しくは便宜供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し又は関与している者
 - カ 暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有している者
 - キ 相手方が暴力団又は暴力団員等であることを知りながら、下請契約、資材又は原材料の購入契約その他の契約を締結している者

3 入札及び開札

- (1) 入札参加者又はその代理人は、別添契約書案、要領等を熟覧の上、入札しなければならない。
この場合において、当該契約書案、要領等について疑義がある場合は説明を求めることができる。た

- だし、入札後、契約書案、要領等について不知又は不明を理由として異議を申し立てることはできない。
- (2) 入札参加者又はその代理人は、別紙様式第2号による入札書を直接提出しなければならない。郵送、電話、電報、ファクシミリその他の方法による入札は認めない。
 - (3) 入札書及び入札に係る文書に使用する言語は日本語に限るものとし、入札金額の表示及び契約金の支払いは、日本国通貨に限るものとする。
 - (4) 入札及び開札の日時並びに執行場所は、別記2の(1)のとおりとする。
 - (5) 入札参加者又はその代理人は、別紙様式第2号による入札書に次の各号に掲げる事項を記載し、提出しなければならない。
 - ア 入札金額
 - イ 入札年月日
 - ウ 入札参加者の住所、氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）及び押印
 - エ 代理人が入札する場合は、入札参加者の住所、氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）、当該代理人の氏名及び押印（外国人の署名を含む）
 - オ 入札参加者は、代理人に入札させるときは、別紙様式第3号による委任状を持参させなければならない。
 - (6) 入札者は、別紙様式第2号による入札書を封書に入れ密封し、その封皮に氏名（法人の場合は、その名称又は商号）及び「令和6年10月30日開札（入札）〔令和6年度ガスクロマトグラフ質量分析装置（オービトラップ型）定期点検業務委託〕の入札書在中」と記載すること。
 - (7) 入札者又はその代理人は、その提出した入札書の書換え、引換え又は撤回をすることができない。
 - (8) 入札者又はその代理人が相連合し、又は不穩の挙動をする等の場合で競争入札を公正に執行することができない状態にあると認めるときには、当該入札を延期し、又はこれを中止することがある。
 - (9) 入札金額は、令和6年度ガスクロマトグラフ質量分析装置（オービトラップ型）定期点検業務委託の総価とする。なお、落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
 - (10) 開札は、入札参加者又はその代理人が出席して行うものとする。この場合において入札参加者又はその代理人が立ち会わないときは、当該入札事務に関係のない職員を立ち会わせてこれを行う。
 - (11) 入札参加者又はその代理人は、本業務委託に係る入札について他の入札参加者の代理人となることができない。
 - (12) 入札参加者又はその代理人は、開札時刻後においては、開札会場に入場することはできない。
 - (13) 入札参加者又はその代理人は、開札会場に入場しようとする場合は、身分証明書を提示しなければならない。なお、代理人は入札関係職員に入札権限に関する委任状を提出しなければならない。
 - (14) 入札参加者又はその代理人は、特にやむを得ない事情があると認められた場合の他は、入札会場を退場することができない。
 - (15) 入札会場において、次に掲げる事項に該当するものは、入札会場より退去させる。
 - ア 公正な競争の執行を妨げ、又は妨害しようとした者
 - イ 公正な価格を害し、又は不正の利益を得るために連合した者
 - (16) 開札をした場合において、予定価格の制限に達した価格のないときは、直ちに再度の入札をする。

4 入札保証金及び契約保証金

入札保証金は免除する。契約保証金は要。ただし、過去2か年の間に国（公社、公団を含む。）又は地方公共団体と種類及び規模をほぼ同じくする契約を数回以上にわたり締結し、これらを誠実に履行している実績を有する者は免除する。

5 入札の無効

次の各号の一に該当する入札は無効とする。

- (1) 競争入札の場合において公告等に示した競争入札参加者に必要な資格のない者のした入札
- (2) 入札参加者本人の氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）及び押印又は代理人が入札する場合の当該代理人の氏名及び押印のない入札書による入札
- (3) 入札金額の記載が不明瞭な入札書による入札
- (4) 所定の日時、場所に提出しない入札
- (5) 談合その他不正行為により入札を行ったと認められる者の入札
- (6) 同一の事項の入札について、2以上を入札した者の入札
- (7) 同一の事項の入札について、自己のほか、他人の代理人を兼ねて入札した者の入札
- (8) 同一の事項の入札について、2人以上の代理人をした者の入札
- (9) 入札者が開札までにその提示した入札書の書き換え、引き換え又は撤回をしたとき
- (10) 前各号に定めるもののほか、指示した条件に違反して入札した者の入札

6 落札者の決定

- (1) 予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。
- (2) 開札の結果、落札者となるべき同価格の入札をした者が2人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせ、落札者を決定する。
- (3) (2)の同価の入札をした者のうち、出席しない者又はくじを引かない者があるときは、入札執行事務に関係のない職員に、これに代わってくじを引かせ落札者を決定するものとする。
- (4) 開札の結果、落札となるべき入札者がいないときは、直ちに再度の入札を行う。
ただし、再度の入札において落札者がいないときは、最後の入札において最低の価格を記載した業者と協議する場合がある。
- (5) 入札執行回数は2回を限度とする。
- (6) 落札者が指定の期日までに契約を締結しないときは、落札者は当該契約の相手方となる資格を失うものとする。

7 契約書の作成

- (1) 落札者は、落札の通知を受けた日から起算して7日以内（落札者が遠隔地にある等特別の事情があるときは、指定の期日まで）に契約を締結しなければならない。
- (2) 落札者が前項の期間内に契約を締結しないときは、その落札は効力を失う。
- (3) 契約書を作成する場合において、契約の相手方が遠隔地にあるときは、まず、その者が契約書に記名して押印し、さらに契約締結権者が当該契約書の送付を受けてこれに記名して押印するものとする。

(4) 契約書及び契約に係る文書に使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

8 契約条項

別添契約書（案）のとおり

9 入札参加資格の確認等

(1) 本入札の参加希望者は、次により別紙様式第1号による入札参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）を作成の上、提出し、入札参加資格の確認を受けなければならない。

なお、期限までに申請書を提出しない者又は入札資格がないと認められた者は、本入札に参加することができない。

ア 提出先 郵便番号 426-0083
所在地 静岡県藤枝市谷稲葉232-1
機関名 静岡県環境衛生科学研究所 総務企画課
電話番号 054-625-9121

イ 提出期限 令和6年10月18日（金）午後4時

ウ 提出書類

- (ア) 入札参加資格確認申請書（様式第1号）
- (イ) 物品の製造の請負、買入れ又は売払いに係る競争入札参加資格審査結果通知書の写し
- (ウ) 当該機器製造・販売会社の令和6年度における代理店証明または直接取扱説明書
- (エ) 契約実績申告書（様式第5号）

(2) 入札参加資格の確認は、申請書及び資料の提出期限の日をもって行うものとし、その結果は令和6年10月24日（木）までに通知する。

10 その他

(1) 契約書案及び入札に関する質疑、確認等は、別紙様式第4号質問票により令和6年10月18日（金）午後4時までにファクシミリ又は電子メールで行うこと。なお、電話による照会には応じない。

照会先 ファクシミリ送信先 静岡県環境衛生科学研究所総務企画課 054-625-9142

電子メール送信先 静岡県環境衛生科学研究所総務企画課 kanki@pref.shizuoka.lg.jp

(2) 本件入札の事項その他に関し疑義がある場合は、関係職員に説明を求め、内容を十分承知しておくこと。入札後、不明な点があったことを理由として異議を申し立てることはできない。

(3) 入札参加者は、開札日の前日までの間において、契約担当者又は入札執行者から業務の履行について説明を求められた場合は、それに応ずる義務を負うものとする。なお、説明義務を履行しない者の入札書は入札の対象としない。

(4) 本業務委託の入札に関して要したすべての費用については、入札参加者の負担とする。

別記

1 競争入札に付する事項

- (1) 委託業務名 令和6年度ガスクロマトグラフ質量分析装置（オービトラップ型）定期点検業務委託
- (2) 業務概要 ガスクロマトグラフ質量分析装置（オービトラップ型）定期点検業務
- (3) 業務期間 契約日から令和7年3月31日まで
- (4) 契約締結日 落札日から起算して7日以内

2 入札及び開札

(1) 入札及び開札の日時並びに執行場所

日 時 令和6年10月30日（水）午前10時30分
場 所 静岡県環境衛生科学研究所 4階会議室

(2) 本業務委託に関する照会先

郵便番号 426-0083
所在地 静岡県藤枝市谷稲葉232-1
機 関 名 静岡県環境衛生科学研究所 総務企画課
電話番号 054-625-9121

入札参加資格確認申請書

令和6年 月 日

静岡県環境衛生科学研究所長 様

住 所

商号又は名称

代表者職氏名

㊞

下記の一般競争入札に参加する資格について確認されたく、関係書類一式を添えて申請します。

なお、地方自治法施行令第167条の4第1項の規定に該当する者でないこと、入札説明書2(3)を満たす者であること、入札説明書2(4)から(6)のいずれにも該当しない者であること及び添付資料の内容については、事実と相違ないことを誓約します。

記

- 1 公告日 令和6年10月11日
- 2 契約名称 令和6年度ガスクロマトグラフ質量分析装置
(オービトラップ型) 定期点検業務委託

入 札 書

入札番号 第34号

件 名 令和6年度ガスクロマトグラフ質量分析装置（オービトラップ型）
定期点検業務委託

上記の委託について、「令和6年度ガスクロマトグラフ質量分析装置（オービトラップ型）定期点検業務委託に係る入札説明書」を承諾の上、入札いたします。

入札金額	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円

（税抜き）

令和6年10月30日

静岡県環境衛生科学研究所長 様

入 札 者	住 所	印
	商号又は名称	
	氏 名	
	代 理 人	印
	氏 名	

入 札 書 記載例

入札番号 第34号

件 名 令和6年度ガスクロマトグラフ質量分析装置（オービトラップ型）
定期点検業務委託

上記の委託について、「令和6年度ガスクロマトグラフ質量分析装置（オービトラップ型）定期点検業務委託に係る入札説明書」を承諾の上、入札いたします。

¥マークを記入	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円
入札金額		¥							

~~~~~(税抜き)~~~~~

令和6年10月30日

静岡県環境衛生科学研究所長 様

委任の場合、押印は不要です

|            |                                                                                               |
|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 住 所        | 静岡市〇〇区〇〇町1-2-3                                                                                |
| 入札者 商号又は名称 | 株式会社 静岡 〇〇                                                                                    |
| 氏 名        | 代表取締役 駿河 一郎 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">印</span> |
| 代 理 人      | 静岡 太郎 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">印</span>       |
| 氏 名        |                                                                                               |

※委任の場合は、代理人の記名と押印が必要です



# 委任状

私は、 \_\_\_\_\_

|       |
|-------|
| 代理人の印 |
|       |

を代理人と定め、下記事項を処理する  
一切の権限を委任します。

## 記

委任事項      静岡県環境衛生科学研究所      における  
令和6年度ガスクロマトグラフ質量分析装置（オービトラップ型）定期点検  
業務委託の入札について

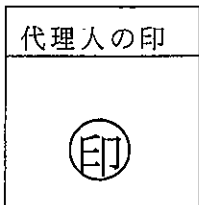
委任期日      令和6年10月30日

令和6年10月30日

住      所

（委任者）商号又は名称

# 委 任 状 記載例



私は、静岡太郎  
一切の権限を委任します。

を代理人と定め、下記事項を処理する

## 記

委任事項 静岡県環境衛生科学研究所 における  
令和 6 年度ガスクロマトグラフ質量分析装置（オービトラップ型）定期点検  
業務委託の入札について

委任期日 令和 6 年 10 月 30 日

令和 6 年 10 月 30 日

住 所 静岡市〇〇区〇〇町 1 2-3  
(委任者) 商号又は名称 株式会社 静 岡  
代表取締役 駿河 一郎 印

# 質 問 票

令和6年 月 日

静岡県環境衛生科学研究所長 様

業者名

印

業務名 令和6年度ガスクロマトグラフ質量分析装置（オービトラップ型）  
定期点検業務委託

| 表 題  |  |
|------|--|
| 質問事項 |  |

※ 質問はできるだけ簡潔に記載すること。

※ 質問一つにつき、上記様式一つを使用すること。

# 契約実績申告書 兼 誓約書

令和6年 月 日

静岡県環境衛生科学研究所長 様

住 所

商号又は名称

代表者職氏名

印

次の1または2のいずれかを丸囲みしてください。

## 1 実績がない

過去2か年における国（公社、公団を含む。）又は地方公共団体等を相手方とした種類及び規模をほぼ同じとする契約実績はありませんが、落札した時は、契約日までに契約保証金（契約金額の10/100以上）を払い込み、業務を誠実に履行することを誓約します。

## 2 契約実績がある

過去2か年において、国（公社、公団を含む。）又は地方公共団体等を相手方とした種類及び規模をほぼ同じとする契約実績は以下のとおりであり、これらをすべて誠実に履行したことを申告します。また、記載の内容については事実と相違ないことを誓約します。

| 契約相手方 | 契約名 | 契約期間               | 契約金額 |
|-------|-----|--------------------|------|
|       |     | 年 月 日から<br>年 月 日まで | 円    |
|       |     | 年 月 日から<br>年 月 日まで | 円    |
|       |     | 年 月 日から<br>年 月 日まで | 円    |

※契約内容を表に記載すること

令和6年度ガスクロマトグラフ質量分析装置（オービトラップ型）定期点検業務委託  
契約書（案）

静岡県環境衛生科学研究所（以下「甲」という。）と（以下「乙」という。）との間に、次のとおり委託契約を締結する。

（目的）

第1条 甲は、甲が別に定める「令和6年度ガスクロマトグラフ質量分析装置（オービトラップ型）定期点検業務委託実施要領」（以下「要領」という。）に定める業務（以下「委託業務」という。）の処理を乙に委託し、乙は、これを受託する。

（委託期間）

第2条 この委託期間は、令和 年 月 日から令和7年3月31日までとする。

（委託料）

第3条 甲は、乙に対し委託業務を処理するための費用（以下「委託料」という。）として 円（うち取引に係る消費税及び地方消費税額 円）を支払うものとする。

（支払方法）

第4条 乙は、第11条に定める業務委託実績報告書を甲に提出し、その承認を得た後、委託料を業務終了後請求するものとし、甲は、請求書を受理した日から30日以内に支払うものとする。

（契約の変更）

第5条 甲又は乙は、この契約を変更しようとするときは、その理由を記載した書面により、その相手方に申し出なければならない。

（権利義務の譲渡等の禁止）

第6条 乙は、第三者に対し、委託業務の全部若しくは一部の実施を委託し、若しくは請け負わせ、又はこの契約に基づいて生じる権利義務を譲渡してはならない。ただし、書面により甲の承認を受けた場合は、この限りでない。

（契約の解除）

第7条 甲又は乙は、天災その他その責めに帰さない理由により、この契約を解除しようとするときは、その理由を記載した書面により、その相手方に申し出なければならない。

2 甲は、次のいずれかに該当するときは、この契約を解除することができる。

- (1) 乙が委託期間内に委託業務を履行しないとき、又は履行の見込みがないと甲が認めるとき。
- (2) 甲がこの契約について不正の事実を発見したとき。
- (3) 乙が故意又は重大な過失により甲に損害を与えたとき。
- (4) 乙が法令等又は契約に違反したとき。
- (5) 乙が次のアからキに該当したとき。

ア 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「法」という。）第2条第2号に該当する団体（以下「暴力団」という。）

イ 個人又は法人の代表者が暴力団員等（法第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者をいう。以下同じ。）である者

- ウ 法人の役員等（法人の役員又はその支店若しくは営業所を代表する者で役員以外の者をいう。）が暴力団員等である者
  - エ 自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員等を利用している者
  - オ 暴力団若しくは暴力団員等に対して、資金等提供若しくは便宜供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し又は関与している者
  - カ 暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有している者
  - キ 相手方が暴力団又は暴力団員等であることを知りながら、下請契約、資材又は原材料の購入契約その他の契約を締結している者
- (6) 契約の履行の全部が不能であるとき又は全部の履行を拒絶する意思を明確に表示したとき。
- (7) 契約の履行の一部が不能であるとき又は一部の履行を拒絶する意思を明確に表示した場合において、残存する部分のみでは契約した目的を達することができないとき。
- (8) この契約の締結後、事情の変化により、委託業務を処理させる必要がなくなったとき。

（損害賠償責任）

第8条 乙は、次のいずれかに該当したときは、直ちにその損害を被害者に賠償しなければならない。

- (1) 乙が委託業務の実施に関し、甲又は第三者に損害を与えたとき。
- (2) 前条第2項の規定によりこの契約が解除された場合において、乙が甲に損害を与えたとき。

2 乙は、前条第2項の規定による契約の解除により損害を受けた場合において、甲に対し、その損害の賠償を請求することができない。

（業務委託実施計画書の提出）

第9条 乙は、この契約の締結後10日以内に要領に定める業務委託実施計画書を甲に提出し、承認を受けなければならない。

（処理状況の報告等）

第10条 甲は、必要があると認めるときは、委託業務の処理状況を乙に報告させ、又は自らその調査をすることができる。

（業務委託実績報告書の提出等）

第11条 乙は、委託業務が終了したときは、要領に定める業務委託実績報告書を委託業務が終了した日から10日以内、あるいは令和7年3月31日のいずれか早い期日までに甲に提出しなければならない。

（委託費の処理）

第12条 甲が第7条の規定によりこの契約を解除した場合の委託費の処理は、甲は、甲が認める既履行部分に相当する金額をもって精算し、乙は、その引渡しを受けることができる。

（合意管轄）

第13条 この契約に関する訴訟については、静岡地方裁判所を管轄裁判所とすることに合意する。

（定めのない事項の処理）

第14条 この契約に定めるもののほか、必要な事項については、甲乙協議の上、決定

するものとする。

上記の契約の成立を証するため、この契約書2通を作成し、甲乙記名押印の上、各自その1通を所持する。

令和6年 月 日

(甲) 静岡県藤枝市谷稲葉232-1  
静岡県環境衛生科学研究所  
所 長 横井 志伸

(乙)

## 令和6年度ガスクロマトグラフ質量分析装置（オービトラップ型）定期点検業務委託実施要領

静岡県環境衛生科学研究所が保有するガスクロマトグラフ質量分析装置（オービトラップ型）の定期点検業務委託は、委託契約書に定めるほか、以下の要領により実施されるものとする。

- 1 契約書に定める業務委託の内容は、別紙のとおりとする。
- 2 点検に必要な器具及び測定器等は、一切受託者において用意すること。
- 3 点検後、点検結果を速やかに報告すること。（報告書には、総合判定として良または否を含めて記載すること。）
- 4 点検の結果、不良の箇所があれば、速やかにその都度報告すること。
- 5 業務委託に関する書類の様式は、次のとおりとする。
  - (1) 契約書第9条に定める業務委託実施計画書 （様式第1号） 提出部数1部
  - (2) 契約書第11条に定める業務委託実績報告書 （様式第2号） 提出部数1部



(別紙)

ガスクロマトグラフ質量分析装置（オービトラップ型）（静岡県物品番号 20-001818）

| 点検箇所      | 項目                                      |
|-----------|-----------------------------------------|
| GC 部      | システムチェック（起動時イニシャライズ、ファン、フラップ動作確認）       |
|           | インジェクタ点検（セプタム、ライナー、ベースシール等の確認、交換）       |
|           | カラムオープン点検（温度、昇・降温スピード、カラム本体等）           |
| MS 部      | 装置制御用ソフトウェア（自己診断プログラム）による真空度確認          |
|           | 装置制御用ソフトウェア（自己診断プログラム）による電気系統確認         |
|           | ポンプ系動作確認及び必要に応じてオイル交換                   |
|           | イオン源清浄度確認及び必要に応じて分解、洗浄                  |
|           | アナライザー一部清浄度確認及び必要に応じて分解、洗浄              |
|           | 装置本体とパソコンとの通信確認                         |
| オートサンプラー部 | 各注入モード（液体注入、ヘッドスペース、SPME/SPME アロー）の動作確認 |
| 感度確認      | ポジティブモード及びネガティブモードにおける標準品を用いた S/N 比確認   |
| 任意サンプル分析  | 農薬のスタンダード等の測定試験                         |
| 総合確認      | 装置全体の総合判定                               |
| 点検結果報告書   | 点検結果報告書作成                               |



様式第2号

年 月 日

静岡県環境衛生科学研究所 様

所在地  
名称  
代表者

印

令和6年度ガスクロマトグラフ質量分析装置（オービトラップ型）  
定期点検業務委託実績報告書

1 計画書提出年月日 令和 年 月 日

2 点検実施年月日 令和 年 月 日

3 点検結果

| 点検項目 | 内容 | 結果・合否 | 備考 |
|------|----|-------|----|
|      |    |       |    |

※点検結果は要領に定められた点検項目を網羅すること。

ただし、詳細な点検結果を作業報告書等で添付する場合は、「別紙のとおり」と記載し省略することができる。

4 報告事項

※特に記載すべき受託者との協議事項があれば、協議日・協議内容を記載すること。

(注) 上記に示す内容が記載されていれば、本様式以外の書式でも差し支えない。